



# テアトル9ニュース

お芝居大好き！九条の会  
2017年8月23日 第79号

## 共謀罪法が成立・施行されて・・・

平成の治安維持法とも言われる「共謀罪法」が、6月15日に強行採決（これまで以上に強引な強行採決と言っていいでしょう。）により成立し、7月11日に施行されました。共謀罪法が成立・施行されて以降、ニュースではあまり共謀罪法の話は聞かなくなりました。一方、関心の高い方々の主催されている勉強会では、共謀罪法が出来たことにより、私達の市民生活に果たしてどのような影響があるのか、という内容を取り扱うことが増えているようです。「自分はテロリストではないから関係ない。」では済まされません。摘発対象となる「組織的犯罪集団」には一般人は含まれないとの限定はありません。共謀罪での摘発には「準備行為」が必要ですが、準備行為というのはATMでお金を下ろす、下見に行く、などといった私達が日常的にとっている行動そのも

のです。家族、友人、知人などと会話する、電話する、メールする、ラインするといった日常的なコミュニケーションが犯罪の対象になり、警察権力による監視（捜査）の対象になります。いつもどこかで誰かに監視されているかもしれないという気味の悪さは、私達を萎縮させます。自由な発言、表現行為を阻害します。

しかし、「萎縮」こそが、共謀罪法の成立により国家権力の狙っている最大の目的であるとも言われています。国家権力から「狙い通り」と言われぬように、私達はこれまで通りの生活を続けていくことが必要です。そして、「共謀罪は違憲！廃止すべき！」という声を上げ続けることも、また行き過ぎた誤った運用をさせないために必要です。頑張りましょう。

（ボリジ・坂本知可）



## 「九条の会西宮ネットワーク主催 憲法を考えるつどい」に参加して

70年目の憲法記念日、安倍首相は9条3項での自衛隊の明記を提案しました。我が国の自衛隊は、人命救助や災害復旧など、国民の高い信頼を得ています。

他方、先般の安保法制により海外での武力行使が可能になっており、このまま3項に自衛隊を明記すると、2項（戦力放棄）が完全に死文化することが富田教授（関西学院）から提起されました。

私は「国境なき医師団」の活動報告を毎回読んでいますが、我が国は「決して海外で戦争をしない国」として、多くの国で高い信頼を得ています。

次の世代のためにも、改憲や安保法制を阻止（廃

止）し、私たちの財産である平和主義を守り抜かねばなりません。

そのためには、身近な人に話したり、勉強会をするなど、私たちの思いを一人でも多くの人に伝えること、そして、市民社会からの圧倒的な働きかけにより、「野党共闘を！」といううねりを起こしていくこと（2016年参議院選一人区で実績あり！）を参加者で確認しました。

安倍政権の政治姿勢は基本的に変わっていません。代表制が機能していない今日、私たちは毎日主権者として活動することが求められています。

（ちかまつサークル 圓田重則）

## 夏目漱石と平和思想・・・小森陽一さん(東京大学大学院教授)の話から

だれもが一度は読んだことがある夏目漱石の小説「吾輩は猫である」「坊っちゃん」など。また、演劇鑑賞会では、加藤剛さん主演のわが愛シリーズ「こころ」「門」の公演。

主人公の生き方に自分を重ねて、自由に生きたいと思う気持ちと、社会に翻弄され、息苦しいなかをどう生きていきたいか考えさせられた作品でした。

その漱石の作品には“個人、自由を尊重する平和へのメッセージ”が込められていたと小森さんは説きます。

漱石(1867年～1916年)は、日本が欧米列強にならない、中国や韓国に進出し植民地化しようとしていたことを小説「門」に、日清戦争(1894年)で莫大な賠償金を取り自国の産業に使い、大儲けした軍人や大企業の中に利子だけで生活していた利子生活者を小説『心』や『それから』に描いています。

日本が軍国主義へひたすら走り続けていく時代にあって、言論統制が厳しい中、漱石は読者(国民)に自

らが思うところをうまく伝えようとしています。

見逃してしまいそうな描写を小森さんの話は実におもしろく、もう一度ゆっくり読みなおしたいと思わされました。

漱石の思想を知る手掛かりとして、小森さんは『私の個人主義』の中に書かれている「して見ると権力と金力とは自分の個性を貧乏人より余計に、他人の上に押し被せるとか、又は他人を其方面に誘き寄せるとかいう点に於いて、大変便利な道具だと云わなければなりません。こういう力があるから、偉いようでいて、其实非常に危険なのです。」から個人、自由を尊重しない社会の危うさを読み解いていきます。

漱石が生きてきた戦争の時代がどれだけ息苦しいかを感じ取り、今の私達が平和を守り、憲法 9 条を変えようとする安倍政権とのせめぎあいで、彼らのもくろみをいかにくいとめるかが問いかけられていると実感しました。(Qサークル・GK)

※5月21日東灘九条の会講演会に参加して



あなたが、わたしが、市民が変える政治とくらし  
上智大学教授 中野晃一講演会  
「安倍政治をやめさせるとき、社会は変わる」

9月30日(土)14:00 から 7:00  
兵庫県民会館9階 けんみんホール

資料代 前売り 500円(当日 700円)

※キッズスペース、手話通訳有り

主催:市民が変える政治とくらし 中野晃一実行委員会



劇団どろ公演

「人民の敵」

9月16日(土)、17日(日)  
13時30分&18時30分開演  
神戸劇団どろアトリエ

チケット料金  
前売り一般 ¥1500

映画「スノーデン」&

講演「憲法と人権の危機」

10月1日(日)①10時30分  
田島泰彦上智大学教授 講演 13時～  
②14時15分

県民会館9Fけんみんホール

一般¥1300、60歳以上・障害者¥1100

### お芝居大好き！九条の会～テアトル9 って何？？

2004年、井上ひさし、大江健三郎等9名の著名人が日本国憲法九条を守る「九条の会」を結成。その呼びかけに応え、演劇鑑賞会の会員有志で2005年「お芝居大好き！九条の会～テアトル9」を作りました。

月1回世話人会を持ち、ニュースを発行しています。興味のある方は、一緒にしませんか？下記世話人までご連絡を。

児玉 090-8209-2391

米田 090-8658-8579

谷中 090-2101-4579

田中 090-8493-3378